

半年前に比べ景気は 「悪化」と「不变」をあわせ92%

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の190社。2位が「取引条件の悪化」の60社。「ニーズの変化への対応」が59社で3位。
- ★ 「事業者の立場から、高速道路の無料化は？」について、4割強の41.4%（94社）が「反対」と回答。逆に「賛成」は3割強の31.7%（72社）。「わからない」との回答が3割弱の26.9%（61社）
- ★ 「現在の雇用人員」について、約4分の3の74.2%（164社）が「適正」と回答。「過剰」と回答したのは15.4%（34社）と「不足」の10.4（23社）を若干上回る結果となった。

平成21年7～9月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

平成21年9月に実施した第78回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が78回目。

市内の500事業所を抽出し、集計企業数は230社（小売業72社、卸売業27社、製造業40社、建設業52社、運輸・交通業16社、観光・サービス業23社）で回収率は46.0%。

【概況】

今期（7～9月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲46.8と、3ヶ月前の前回調査▲51.3から4.5ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の1.3%、「やや好転」が10.8%で、逆に「やや悪化」が36.8%、「かなり悪化」が22.1%だった。同様に、売上D.Iも3.7ポイント改善して▲47.2。しかしながら、採算D.Iは3.3ポイント悪化の▲52.6。原材料（商品）仕入価格は8.9から15.3と上昇傾向にあり、採算を悪化させる1つの要因になったと思われる。

今回事業所に聞いた「半年前と比べた現在の景気」について、6割以上の62.6%（144社）が「悪化」と回答。「不变」と回答した29.1%（67社）と合わせ、9割以上が依然として厳しい景気認識を持っていることが浮き彫りになった。また、「新政権発足で、景気は上向くと思われますか？」について、「上向く」「上向く可能性が高い」を合わせ、期待感を持っている事業所が21.5%（49社）あるものの、倍近くの38.6%（88社）が「上向かない」との認識を示した。そんな中、最も多かった回答は「わからない」の39.9%（91社）で、先行きに対する不透明感が大きい。

※ DI値（景況判断指標）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

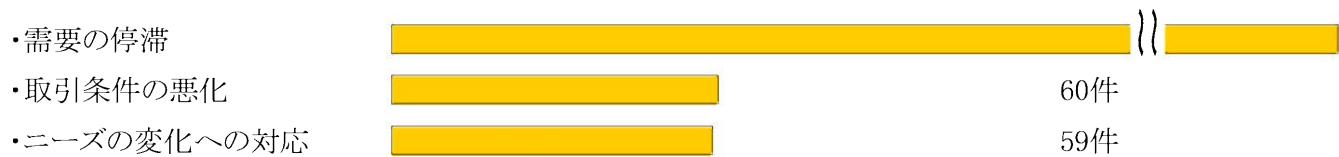
業況は、全業種合計で今期▲46.8。業種別に見ると、改善したのは製造業、建設業、運輸・交通業の3業種。逆に、悪化したのは小売業、卸売業、観光・サービス業の3業種。小売業、観光・サービス業など個人消費関連がさえず、個人消費の先行きに不安を残す結果となった。

売上は、全業種合計で今期▲47.2。業種別では、製造業、建設業、運輸・交通業、観光・サービス業の4業種で改善が見られたものの、小売業、卸売業の2業種ではマイナス幅が拡大した。売上が減少した主な理由としては、半数以上（54.4%）が「景気の低迷（後退）」。続いて、「取引先の悪化・減少」が12.5%。

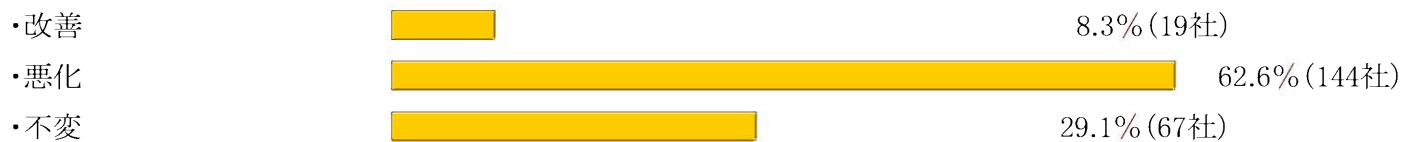
原材料（商品）仕入価格は、全業種合計で今期15.3。業種別では、小売業、製造業、運輸・交通業、観光・サービス業の4業種で拡大した。数は少ないものの、運輸・交通業で38.5ポイントと2期連続の大幅拡大。再び、ガソリン・軽油価格等が上昇しつつあるように思われる。

採算は、全業種合計で今期▲52.6と、製造業を除く5業種でマイナス幅が拡大した。採算が悪化したと回答した140社のうち110社が、主な理由として「売上の減少」を挙げた。

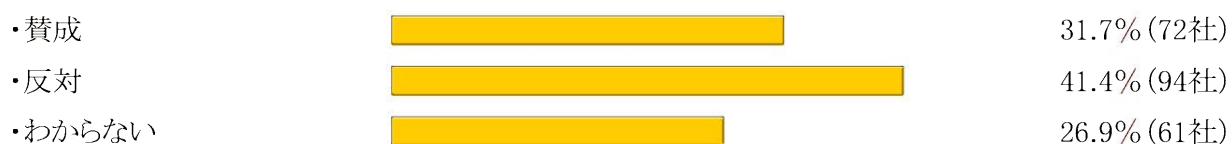
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



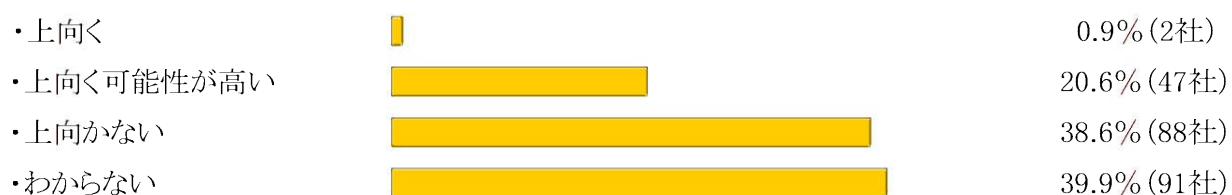
【景気は半年前に比べると?】



【事業者の立場から、高速道路の無料化は?】



【新政権発足で、景気は上向くと思われますか?】



【現在の雇用人員をどのようにお考えでしょうか?】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に 比べて	来期の 見通し
全業種	▲ 46.8	▲ 34.6
小売業	▲ 52.8	▲ 31.0
卸売業	▲ 63.0	▲ 46.2
製造業	▲ 27.5	▲ 25.0
建設業	▲ 41.7	▲ 27.1
運輸・交通	▲ 60.0	▲ 40.0
サービス業	▲ 44.8	▲ 57.1

【売上DI】

	前期に 比べて	来期の 見通し
全業種	▲ 47.2	▲ 39.4
小売業	▲ 58.0	▲ 47.1
卸売業	▲ 66.7	▲ 42.3
製造業	▲ 25.0	▲ 22.5
建設業	▲ 37.5	▲ 28.9
運輸・交通	▲ 60.0	▲ 50.0
サービス業	▲ 43.3	▲ 53.6

【採算(営業利益)DI】

	前期に 比べて	来期の 見通し
全業種	▲ 52.6	▲ 47.7
小売業	▲ 58.3	▲ 47.1
卸売業	▲ 55.6	▲ 57.7
製造業	▲ 32.5	▲ 40.0
建設業	▲ 54.2	▲ 40.0
運輸・交通	▲ 73.3	▲ 64.3
サービス業	▲ 50.0	▲ 55.6

(好転割合－悪化割合)

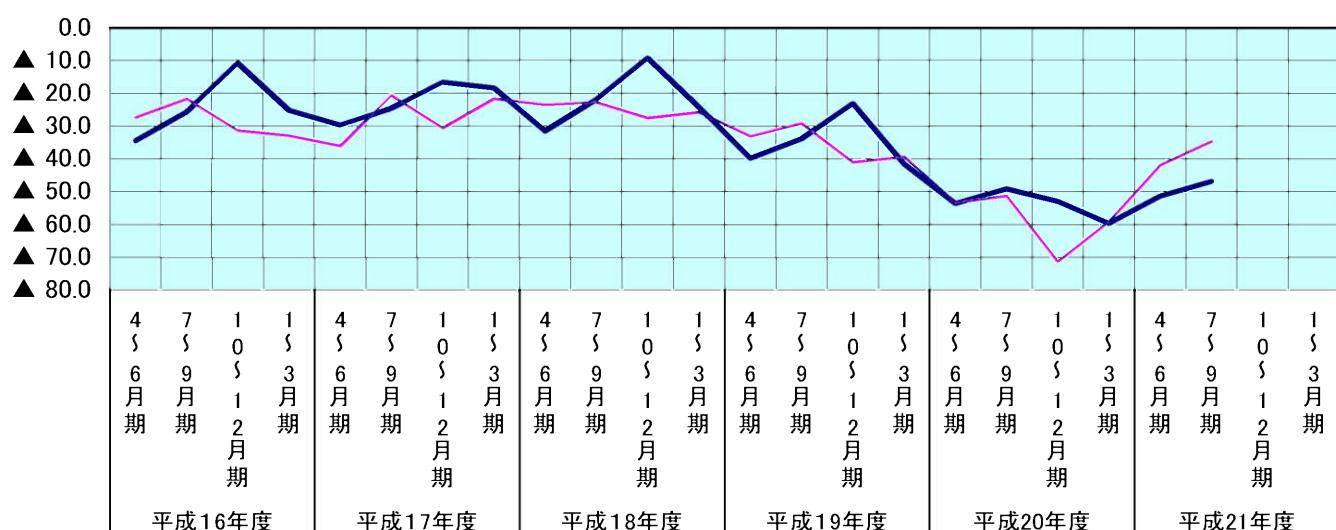
(増加割合－減少割合)

(好転割合－悪化割合)

全業種

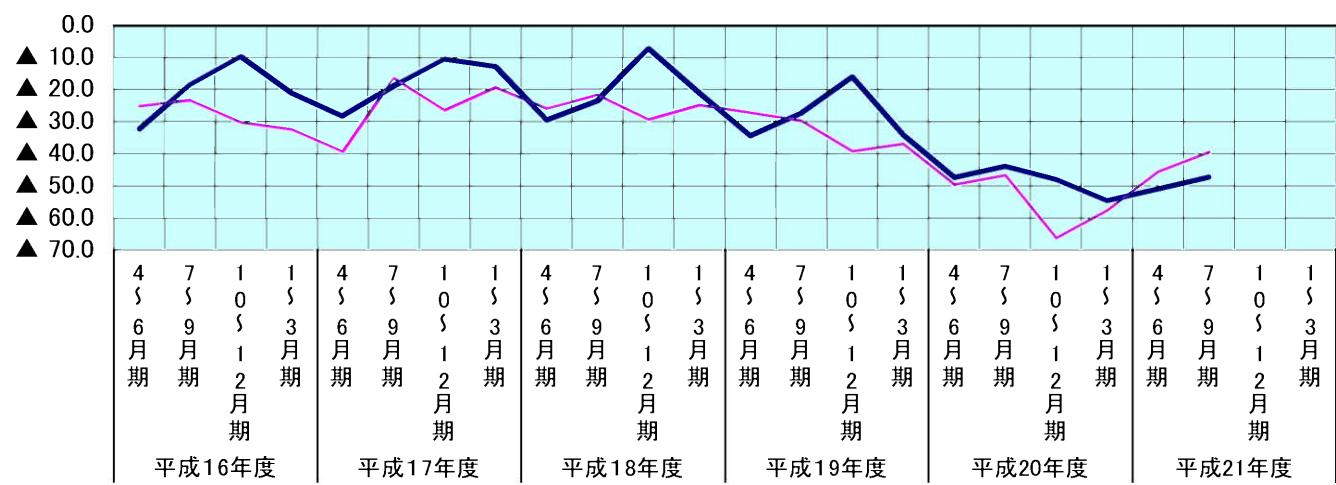
業況D.I.の推移

■ 前期比 ■ 来期見通し



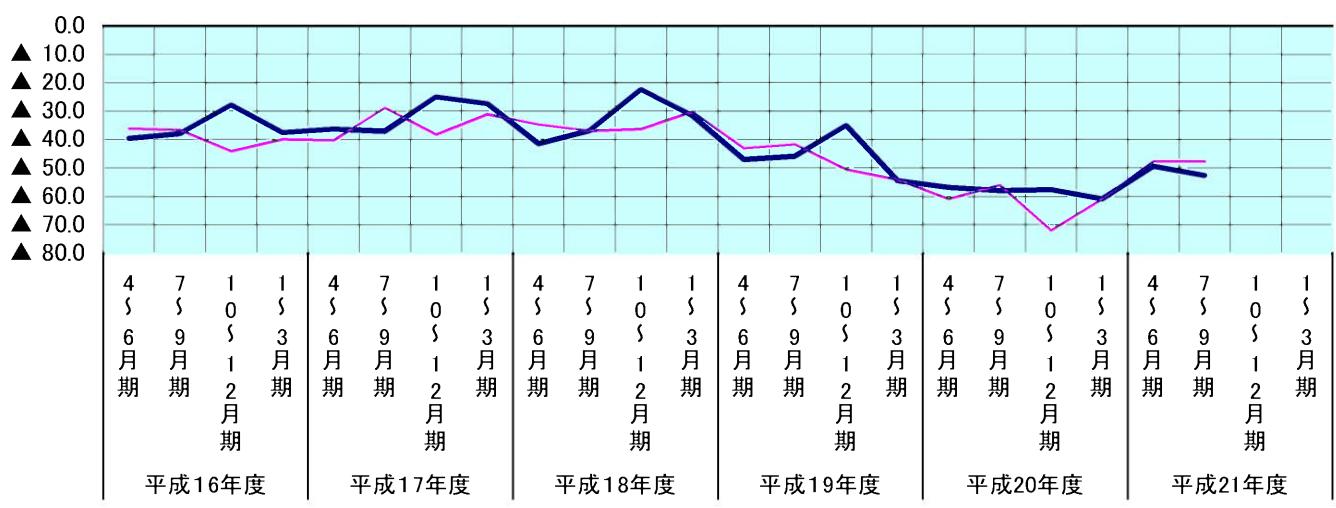
売上D.I.の推移

■ 前期比 ■ 来期見通し



採算D.I.の推移

■ 前期比 ■ 来期見通し



【景気天気図】

業種	項目	業況	売上	採算
小売業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
卸売業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
製造業 (工業)	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
建設業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
運輸・交通業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			
観光 サービス業	7月～9月 実績			
	10月～12月 見通し			

景気天気図の説明



大変良い



良い



まあまあ



少し悪い



悪い



大変悪い